

VI 流通・販売

農産物等の海外輸出

○輸出の取組み

本格的な人口減少社会を迎え、将来的に国内マーケットの縮小が見込まれる中、海外では、アジア地域での富裕層の増加や日本食ブームを背景に魅力あるマーケットが形成されつつあります。

県では、岐阜県農林水産物輸出促進協議会(事務局: J A全農岐阜)と連携し、飛騨牛・富有柿・鮎を中心に県産農畜水産物の輸出促進に取り組んでいます。

【平成29年度の主な取組み】

○スペイン、フランス、イギリス

<主な品目> 飛騨牛

<取組内容> 知事トップセールスでの飛騨牛PR

飛騨牛海外推奨店の認定

シェフ向け飛騨牛プロモーション

レストランでの飛騨牛メニューフェア

ショップ兼レストラン「ダローザ」との

県産農産物のブランド化に向けた覚書締結



飛騨牛海外推奨店の認定
(H29. 9. 2 フランス・コルマル)

○タイ

<主な品目> 飛騨牛、鮎、富有柿

<取組内容> セントラル百貨店への飛騨牛専門職員の派遣

県産鮎のプロモーション、商談会



シェフ向け飛騨牛プロモーション
(H29. 11. 8 スペイン・マドリッド)

○香港

<主な品目> 飛騨牛、富有柿、いちご、もも、りんご

<取組内容> 量販店での県産農産物販売フェア

バイヤー等の産地招聘

○シンガポール

<主な品目> 飛騨牛、富有柿、枝豆ほか

<取組内容> 青果物のテストマーケティング

量販店での県産農産物販売フェア



「ダローザ」との覚書締結
(H29. 11. 11 フランス・パリ)

○主要品目の輸出実績(推移)

品目/年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29※
富有柿(t)	0.5	9.8	21.6	8.0	11.1	9.0	10.0	4.9	34.0	23.7	21.5	47.2	43.6	45.7
飛騨牛(t)	-	-	-	-	0.3	0.5	1.1	1.3	2.0	9.5	16.1	23.5	24.6	28.9
鮎(t)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.07	0.4	1.0	1.0

※12月末現在 県農産物流通課調べ

○岐阜県農林水産物輸出促進協議会

県産農産物等の輸出拡大に向け、農業団体・食品産業団体・商工業団体などにより、平成16年9月に設置された組織(構成: 9団体)

JA全農岐阜、岐阜県園芸特産振興会、飛騨牛銘柄推進協議会、岐阜県漁業協同組合連合会
岐阜県食品産業協議会、岐阜県商工会連合会、JETRO岐阜、岐阜県産業経済振興センター、岐阜県

首都圏等での販売促進

○首都圏等での販売促進の取組み

情報発信力の高い首都圏等において、様々なチャンネルを利用し、飛騨牛、鮎、富有柿などの効果的なPRやイベントを実施しており、消費者認知度（ブランド力）のさらなる向上や販路の拡大につながっています。

首都圏での飛騨牛取扱店舗数の推移（H30.2月末現在）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
飛騨牛取扱店	11	19	35	41	49	59	69
うち指定店	8	11	14	15	16	16	15

※飛騨牛料理指定店

飛騨牛銘柄推進協議会が以下の（1）もしくは（2）の要件を満たしたものを認定する。

（1）飛騨牛販売指定店より飛騨牛のA5・B5をおおむね年間3頭以上購入し、飛騨牛のイメージアップにふさわしい料理店。

（2）飛騨牛を販売指定店より購入し、常時飛騨牛のA5・B5のみを使用していて、飛騨牛のイメージアップにふさわしい料理店。

【販売促進施策実施状況等】

- ・「清流長良川の鮎」フェアの開催（H29.7.25～8.6）
 <取組内容> 有名料理店が集まる「ナゴヤセントラルガーデン」4店舗で初めて長良川の天然鮎を使った料理提供するフェアを実施した。
- ・百貨店・高級果実店をはじめとした小売店での果宝柿等のPR
 <取組内容> 高級果実専門店「サン・フルーツ」で果宝柿、袋がけ富有柿のPR（H29.12）
- ・「シェフの集い」における飛騨牛PR 京王プラザホテル（H29.7）、ロイヤルパークホテル（H29.11）
 <取組内容> 首都圏のレストラン・ホテル等のシェフや料理関係者が300人以上集まるイベントにおいて、飛騨牛の試食・PRを実施した。
- ・岐阜県 飛騨牛産地への招聘事業（H29.9）
 <取組内容> レストラン・ホテル等の仕入責任者・料理長などを岐阜県に招聘し、生産者や食肉センター等を案内し、飛騨牛生産に向けた産地の一貫した取り組みを体感いただき、理解の醸成を行った。また、栗、トマト、じゃんぼなめこなどの県産農産物の産地視察も併せて実施し、取引拡大につながった。
 参加者：12社14名



飛騨牛産地への招聘

- ・国際ホテル・レストランショーに出展し飛騨牛のPR～（H30.2）
 <取組内容> ホテル・レストラン関係者が多く来場するイベントにおいて、県内食肉業者との商談会の機会を設け、飛騨牛の認知度向上と販路開拓を図った。
- ・飛騨牛メニューフェアの実施（H30.2）
 <取組内容> 首都圏のホテル・レストランにおいて、飛騨牛を活用したメニューを提供する「飛騨牛メニューフェア」を2月に9店舗で実施した。

○地理的表示保護制度（GI）の活用促進

地理的表示保護制度（GI）に関する情報を広く農業者や生産団体に提供、制度の活用を促進し、全国GIサポートデスクとの連携し、対象品目の洗い出し及び登録を目指す団体の登録支援を行っています。

<登録状況>

- ・奥飛騨山之内村寒干し大根（すずしろグループ） 登録日：平成29年11月10日
- ・堂上蜂屋柿（美濃加茂市堂上蜂屋柿振興会） 登録日：平成29年12月15日

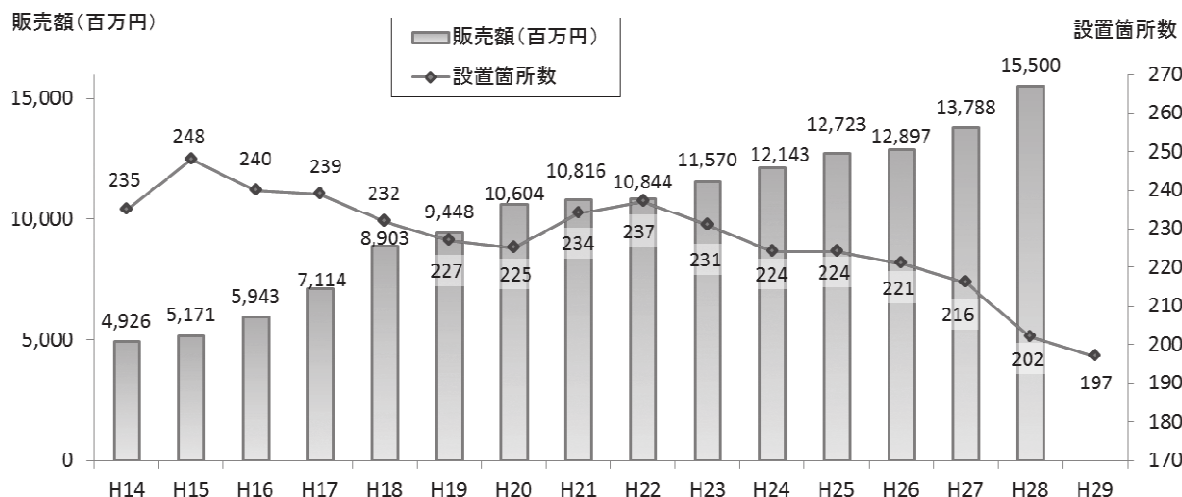
地 産 地 消

○農産物直売所は 197 箇所

県内の農産物直売所は、新鮮で安全、安心な農産物を求める消費者ニーズの高まりとともに各地域で開設されています。しかし、平成 15 年度の 248 箇所をピークに、大型直売所への統廃合や組合員の高齢化等により減少傾向にあり、平成 29 年 6 月現在 197 箇所となっています。

一方、販売額は年々増加しており、平成 28 年度は大型直売所における来客者及び売上増加により前年と比べ、約 17 億円増の 155 億円となりました。

朝市・直売所等の設置数と販売額の推移



県農産物流通課調べ

注) 調査対象：①有人販売、②定期開催、③複数の地元農家が出荷し開催している直売所

○学校給食での県産農産物の利用状況

学校給食での県産農産物の使用割合は、米では 100%（岐阜県の銘柄米であるハツシモ、コシヒカリ）、小麦粉では 50%以上となっています。

利用率の低い畜産物や、野菜及び果実の使用を促進するため、学校給食地産地消推進事業の助成対象の範囲を拡大するなどの取組みにより、県産農畜産物の使用割合は、品目ベースで平成 28 年度に 27.3%、県内産の野菜及び果実では重量ベースで平成 28 年度に 21.4%となっています。

学校給食における県内産農産物の使用割合(%) (品目ベース)

年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
岐阜県	25.5	26.7	26.0	27.6	27.8	31.6	29.4	31.0	29.1	31.3	27.3
全国平均	22.4	23.3	23.4	26.1	25.0	25.7	25.1	25.8	26.9	26.9	25.8

県教育委員会体育健康課調べ

県内産の野菜及び果実の利用割合(%) (重量ベース)

年 度	H14	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
県内産	14.0	15.5	19.5	19.0	20.1	22.3	22.4	23.7	23.0	22.9	21.4

県農産物流通課調べ

注 1) (22 年度まで) 岐阜市の青果物使用実績を基に県全体の青果物総使用量を算定

注 2) (23 年度) 学校給食地産地消推進事業 使用実績報告数値 (県内産野菜・果実等使用量)

注 3) (24 年度以降) 野菜・果実等使用量調査結果

食 農 教 育

○食農教育の推進

平成 18 年 4 月 1 日に岐阜県食育基本条例が施行され、家庭、学校、医療機関、農林業者、食品関連事業者、消費者団体、行政機関等食育に関わる全ての関係者が、相互理解を深めながら連携、協働して食育を推進するため、「岐阜県食育推進基本計画（第 1 計画／平成 19 年 3 月策定）」、「第 2 次岐阜県食育推進基本計画（平成 24 年 3 月策定）」に続き、平成 29 年 3 月に「第 3 次岐阜県食育推進基本計画（計画期間：平成 29～33 年）」を策定しました。

県民の参加と協働で食農教育を推進しており、各地域で食育推進ボランティアが地域の食文化を題材にした講習会や農の体験を通じた食育に取り組んでいます。

地域実践活動の実績

年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
団体数(団体)	3	3	3	5	5	4	4	4	4	4
開催回数(回)	114	129	156	163	176	176	192	181	233	183
参加人数(人)	6,484	8,286	10,613	7,412	9,278	7,998	7,845	6,691	9,226	7,828

県農産物流通課調べ

H19～21：食農教育実践支援事業

H22～25：食農教育実践支援事業・教育ファーム活動支援事業

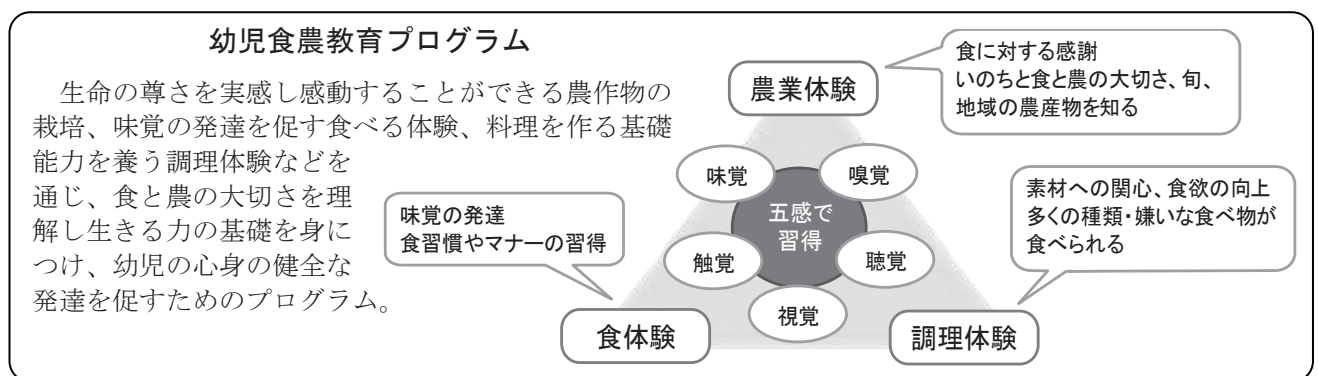
H26～：食農教育実践支援事業・幼児食農教育推進事業 等

○幼児に対する食農教育の推進

「幼児食農教育プログラム（平成 19 年策定／平成 23 年改訂）」を、県内幼稚園や保育施設等へ普及するとともに、幼児及び児童用調理器具の貸出しを行い、体験を通じた食農教育を推進しています。

調理器具貸出実績

年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
団体数(団体)	9	9	12	9	9	10
回数(回)	11	12	14	10	11	13



○大学生に対する食農教育の推進

青年層を対象とする取組みとして、岐阜市の枝豆産地の協力のもと、岐阜市立女子短期大学の学生を対象に食農教育活動を実施しています。平成 29 年度は延べ 45 人の学生が参加し、枝豆の定植や収穫、収穫祭のスタッフなどを体験し、枝豆や生産者への理解を深めました。

6 次 産 業 化

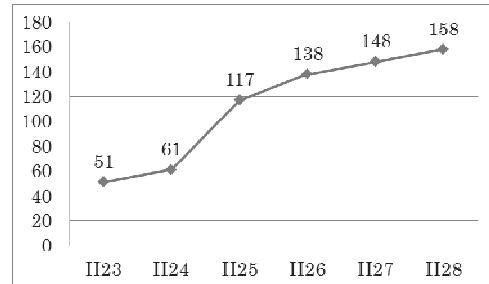
○農業の6次産業化

6次産業化とは、農林漁業者が自ら生産（1次産業）した農林水産物を使って、加工（2次産業）や販売（3次産業）を一体的・主体的に行う取組みのことで、付加価値の向上や流通マージンの削減により、農林漁業者の所得向上につながることを期待されています。

県内での6次産業化の取組みのすそ野は着実に広がっており、平成20年度から平成28年度までに県の支援策等を活用して、158品目の新たな加工品が開発されています。

【最近開発された商品例】

- ・ブルーベリージャム（池田町）
- ・米粉パスタ（関市）
- ・コールドプレスジュース（瑞浪市）
- ・トマトニンニクペースト（高山市）
- ・トマトピューレ（高山市）
- ・和牛カレー（高山市）



開発された加工品数（累積）

○岐阜県6次産業化サポートセンターの設置

県では、農林漁業者が6次産業化に取り組むうえで発生する課題解決のために、岐阜県6次産業化サポートセンターを設置し、コンサルタントや加工品製造などの専門家（プランナー）の派遣、人材育成研修を実施しています。

○清流の国ぎふ産直市場「ジ・フーズ」の運営

6次産業化を推進するにあたり、消費者ニーズを的確に捉え、ターゲットを明確にした商品企画力の向上や販売先の確保、効果的なプロモーションの展開などが課題となっています。

このため、県では、農林漁業者が6次産業化商品のテストマーケティングを行い、既存製品のブラッシュアップや新商品開発につなげる場として、名古屋市栄地区にアンテナショップを設置しています。

【概要】

- ・名称： 清流の国ぎふ産直市場ジ・フーズ（g. i. Foods）
- ・場所： 名古屋市東区東桜 オアシス 21
- ・設置： 平成26年8月1日（平成28年1月10日一時閉店）
平成28年5月7日リニューアルオープン
- ・規模： 約150㎡
- ・内容： 6次産業化商品のほか、生鮮野菜・果実、地酒、美濃焼、刃物など約900品目を販売



ジ・フーズ外観

○6次産業化商品のPRおよび技術交流会の開催

6次産業化商品の販路拡大に向けた認知度向上を目的として、消費者向けのPRイベント「農家を作るこだわり商品フェア（平成30年2月10～11日）」を開催し、6次産業化商品を販売すると共に、調理師専門学校の学生による6次産業化商品を使ったレシピコンテストを実施し6次産業化商品をPRしました。

また、「岐阜県6次産業化の集い（平成30年2月27日）」において、他県の6次産業化事業者との初めての技術交流会を開催しました。

○その他支援

農林漁業者が、加工品を製造する際に必要となる設備・機械等の整備を支援する「6次産業化ネットワーク活動交付金」及び「農業6次産業化促進支援事業」を設けるとともに、商品の販路拡大を支援するため、商談会を継続して開催しています。

農産物流通

卸売市場取扱金額は960億75百万円

平成28年度の県内卸売市場の取扱金額は、青果物が624億円、水産物が163億円、食肉が151億円、花き・その他が22億円で、合計960億円（前年比101%）となっています。（中央卸売市場及び地方卸売市場の計。類似市場は除く。）

県内卸売市場取扱金額の推移

（単位：億円）

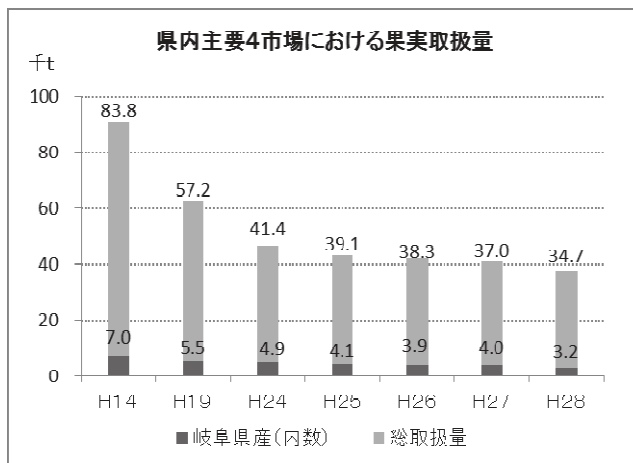
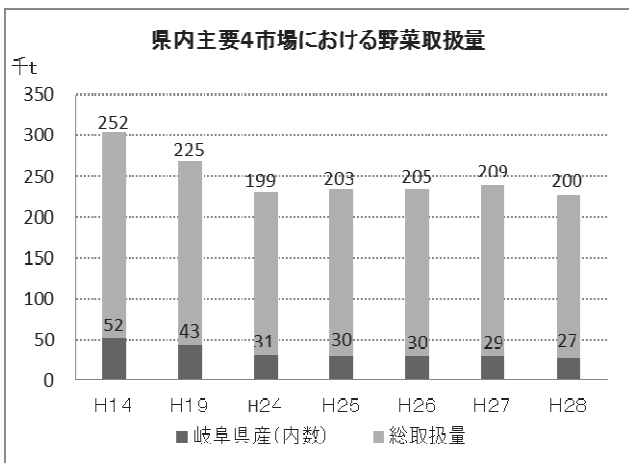
年 度	平成14	平成19	平成25	平成26	平成27	平成28
青果物	769.56	650.94	567.67	558.36	610.42	623.83
水産物	401.60	290.59	185.68	179.59	178.39	163.33
食 肉	111.61	143.53	146.99	130.62	144.69	151.39
花き・その他	43.93	31.75	28.40	23.79	23.48	22.20
合 計	1,326.70	1,116.81	928.74	892.36	953.56	960.75

県農産物流通課調べ

○卸売市場における県内産青果物の市場占有率は、野菜 13.4%、果実 9.3%

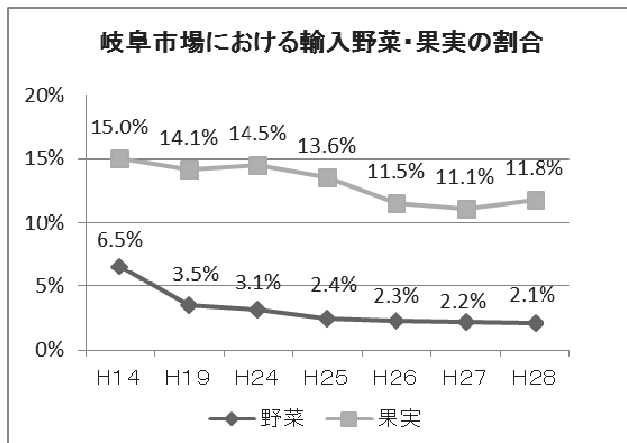
県内主要4市場（岐阜市中央卸売市場、大垣市、高山市、可児市の地方卸売市場）の取扱量は、野菜が200千t、果実が35千tとなっています。

また、そのうち岐阜県産の取扱量は、野菜が27千t（市場占有率13.4%）、果実が3.2千t（市場占有率9.3%）で、岐阜県産の市場占有率は野菜・果実とも減少で推移しています。



○卸売市場における輸入青果物の割合は横ばいで推移

岐阜市中央卸売市場における輸入青果物の取扱数量は近年ほぼ横ばいで推移しています（野菜2.1%、果実11.8%）。



県農産物流通課調べ

○青果物等の市場群別共販額

県内青果物等の市場群別共販額の推移

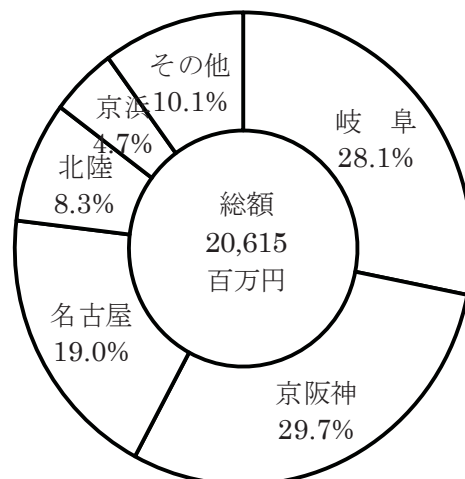
単位：百万円

市場群	平成 12	平成 17	平成 22	平成 27	平成 28
岐 阜	7,320	6,075	6,060	5,644	5,803
京阪神	7,988	6,647	5,909	5,756	6,124
名古屋	4,476	4,167	3,096	3,699	3,924
北 陸	4,009	2,981	2,335	1,798	1,716
京 浜	1,590	1,362	1,000	920	974
その他	777	837	1,929	1,964	2,074
総額	26,160	22,069	20,328	19,781	20,615

(四捨五入により合計が一致しないことがあります)

県農産物流通課調べ

同左の市場群別出荷割合（平成28年度）



○青果物等銘柄品共販の推移

本県では、平坦地から高冷地まで変化に富んだ自然条件と、大消費地に近い流通条件を活かした園芸振興を基本として、JA等系統組織を通じて県内外の市場へ出荷されています。

岐阜県青果物等銘柄共販数量及び金額の推移

金額単位：t、千本、百万円

年 度		平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年		平成 28 年	
区分	項 目	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
野菜	トマト	23,345	7,179	21,557	5,872	17,637	5,839	19,618	6,218	21,082	6,504
	ほうれんそう	8,847	4,954	8,823	5,007	8,351	5,127	8,040	4,952	8,020	5,273
	いちご	3,146	2,958	2,198	2,126	1,742	1,584	1,244	1,367	1,249	1,409
	だいこん	16,185	1,660	11,322	1,015	7,176	774	6,758	786	6,995	929
	えだまめ	1,726	1,003	1,501	878	1,041	762	934	741	1,006	793
	きゅうり	3,165	774	3,063	743	2,787	755	2,646	736	2,424	711
	にんじん	5,204	516	4,346	454	3,056	430	2,539	367	2,592	362
	なす	1,666	304	1,167	224	743	191	585	182	630	173
	たまねぎ	1,598	72	831	61	436	39	445	38	690	46
	さといも	389	65	218	35	173	34	341	93	370	69
	メロン	91	30	43	20	47	20	34	17	31	15
果樹	かき	7,836	1,463	7,584	1,157	3,245	1,100	4,176	1,015	4,349	1,129
	なし	545	117	544	103	135	42	138	44	110	32
	もも	317	95	230	61	114	52	113	54	135	59
	みかん	457	76	529	36	107	22	230	37	298	37
	くり	99	36	74	38	52	21	53	34	42	32
	りんご	69	15	113	30	94	18	58	14	97	23
特産	荒茶	426	557	441	555	294	336	236	232	241	235
花き	花き	8,373	566	6,954	485	5,418	423	3,322	334	3,285	332
合 計		—	22,440	—	18,900	—	17,569	—	17,261	—	18,163

(「いちご」はH21以降「夏いちご」を含む。) 県農産物流通課調べ